



THE SEASONS



桃の節句

「ひな人形」



組立説明書



ペーパークラフト「ひな人形」をダウンロードしてくださいまして、ありがとうございます。
シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てると、「ひな人形」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・3ページ

クラフト A4シート×2 パーツ総数 13

これは「ひな人形」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の135kg(0.18mm)を使用しています。

1 始める前に

用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折り目をつけるためのもの) サインペン ピンセット 接着剤 指先をきれいにしておくおしぼりなど。

注意していただくこと

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

2 作り方

切り方

組立てに必要なパーツの番号と各シートのパーツ番号を照らし合わせながら切り取ってください(パーツの名称と番号は、各シートに記されています)。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。極端に強くなぞると、紙に裂け目ができちゃうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折り目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

工作上的きまり

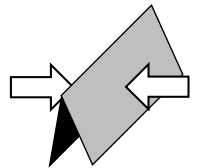
このペーパークラフトの工作方法は、全部で5種類。組立説明書とパーツシートには、各パーツごとに工作方法を示すマークが描かれてあります。下の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

パーツの記号と番号は、各シートに記されています。

工作方法の表記

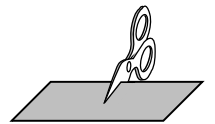
————— (実線)

この部分は山折りにしてください。(組立説明書では、∧で記されています。)



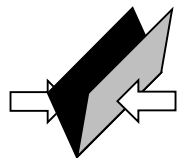
————— (白線)

このマークがついている部品には切り込みを入れてください。(組立説明書では、◀で記されています。)



- - - - - (破線)

この部分は谷折りにしてください。(組立説明書では、∨で記されています。)



3 組立

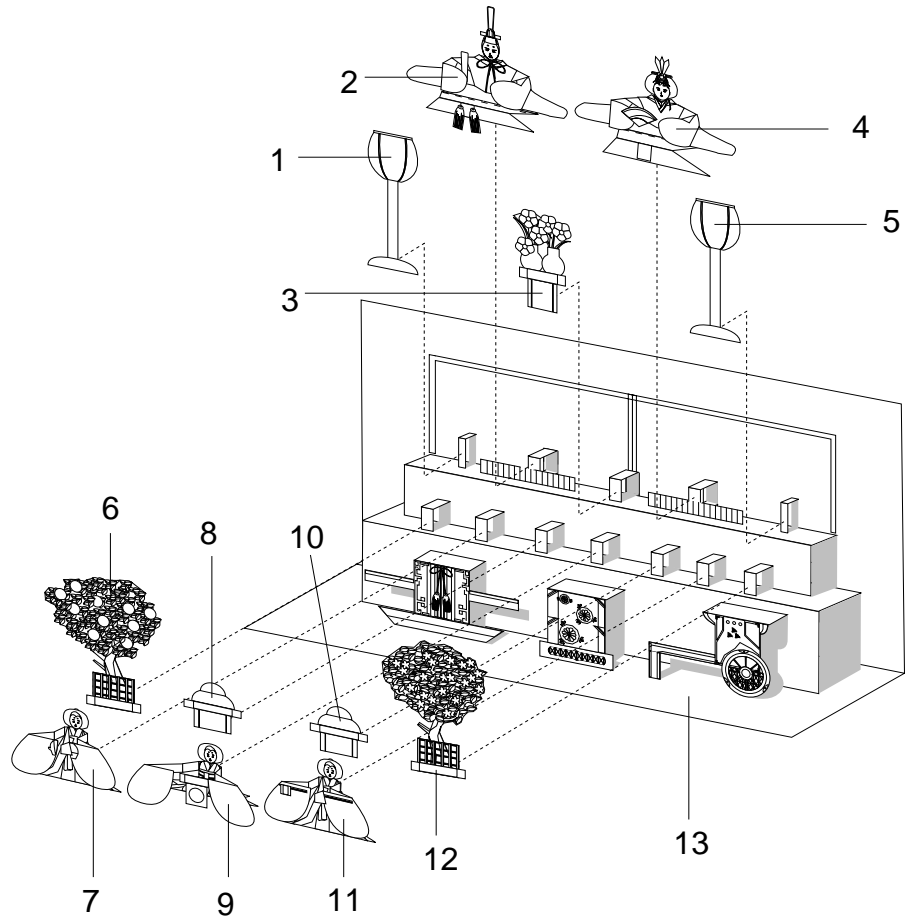
各パーツを、組立図と工作方法を参考にしてください。

パーツリスト

名称	パーツNo.	工作方法
ぼんぼり-1	1	△
男びな	2	△▽
花瓶	3	△
女びな	4	△▽
ぼんぼり-2	5	△
木-1	6	△
三人官女-1	7	△▽
鏡餅-1	8	
三人官女-2	9	△▽
鏡餅-2	10	
三人官女-3	11	△▽
木-2	12	
雑壇	13	△▽◁

組立図

各部品の取り付け位置などの参考にしてください。



『ひな祭』について

三月三日は桃の節句。日本では女の子の節句であるひな祭の日です。そもそもは平安時代に貴族の子女の、紙人形を使ったままごとがその始まりとされているようです。明治以降にはひな人形の商品化が進み、一般家庭にひな祭の風習が定着しました。

4 完成

完成写真



横から見た図

